

全塾ゼミナール委員会より

全塾ゼミナール委員長

経済学部3年 楯勝磨

商学部小野晃典研究会

2年生の皆さん、大学生活の2年目はいかがお過ごしでしょうか。大学に入り、英気に満ち溢れていた1年目以上に、学業、サークル、アルバイト、資格の勉強など、充実したものになっていると思います。さて、2年生になったら、しなければならない大きな選択があります。それは、ゼミ選びです。ゼミを選択することは、三田での2年間の方向性を決める非常に大きな要素となります。我々が学部を越えた入ゼミ支援をし、皆さんに多くの情報や機会を提供し、「後悔の無いゼミ選び」を支援できれば幸いです。

ゼミ、すなわち研究会には3つの特徴があります。1つ目は、高い「専門性」です。日吉での講義は一般教養や入門の専門科目が中心となっていますが、ゼミでは、より高い専門的な分野を学ぶことができます。専門性が高いが故に、ゼミ選びには慎重さと思切りが必要になるでしょう。2つ目は、「集団として勉学に向き合う」という点です。多くのゼミには、同一の目標に向かって集団で協力し合って勉強をするという性質があり、それがゼミの醍醐味でもあります。3つ目は、「能動的な学びである」という点です。日吉での講義の様に、先生に“教えられる”学習はゼミではほとんどありません。基本的に自分たちで能動的かつ積極的に学習する場がゼミです。以上の3つの特徴を十分理解した上で、本当の意味で自分に一番合ったゼミを見つけ出してください。

さて、我々全塾ゼミナール委員会は、他学部入ゼミの支援、業界講演会の主催や全塾ソフトボール大会の運営を主たる活動とし、文学部（社会学専攻、人間科学専攻）、経済学部、法学部（法律学科、政治学科）、商学部の計10人により形成されている組織です。我々は三田設置の文系学部のゼミの知識を幅広く持ち合わせています。他学部のゼミに入りたい、もしくは他学部のゼミも見てみたいという思いを少しでも持っている人がおりましたら、是非全塾ゼミナール委員会のブース、ホームページなどに顔を出していただきたいです。

個人的な話になりますが、現在私自身が経済学部生でありながら商学部のゼミに所属しています。他学部のゼミに入ることは、皆さんの目にはあり得ないことのように映るかもしれませんが、しかし、はたして自分に一番合ったゼミを探す上で、学部縛られる必要があるでしょうか。より広く多くのゼミを見て、自分の選択肢を増やすことは、ゼミ選びをする上で決して遠回りではないのです。もちろん、違う学部へ飛び込んで行く勇気や基礎知識の差異、単位認定の特殊性など、多少の障害は存在しますが、それでも他学部ゼミを見ることには大きな価値があると私は思います。

これから入ゼミ試験まではまだまだ長い道のりですが、だからこそ皆さんには自分の可能性を最大限に広げ、満足できるゼミ選びをしていただきたいです。全塾ゼミナール委員会委員一同、心からそう願っています。そのような期待を込めて、皆さんの今後の入ゼミ活動を、誠心誠意サポートさせていただきます。